

令和5年度第2回高知県医療関連感染対策地域支援ネットワーク会議  
・高知県 ICN ネットワークの会 要旨

日時：令和6年3月25日（月）18:30～20:30

会場：Web開催（高知共済会館 3階「桜」）

出席者：ネットワーク委員 13名、ICNメンバー 17名

地域支援ネットワーク会議委員に吉田氏、ICN ネットワークの会に信清氏、前野氏、並木氏が新たに加わる。

**議事**

(1) 高知県医療関連感染対策地域支援ネットワーク事業令和5年度実績及び令和6年度事業計画について

【説明 事務局 富賀】

- ①令和5年度の活動実績について
- ②令和6年度の事業計画について
- ③その他

(2) エリアネットワーク活動について

【各エリアごとに活動報告】

(3) 高知県医療関連感染対策研修について

【説明 事務局 富賀】

医療関連感染対策研修について実績報告。

【北村会長】

来年度の研修会の内容について、アンケート結果を参考にして意見はあるか。

【質問 川村委員】

開催時期はいつ頃になるか。

【回答 事務局 富賀】

できれば10～11月以降をと思っている。準備や講師の意向もある。

【北村会長】

テーマや講師について意見はあるか。

【意見 川村委員】

アンケートに上がっていた災害時の感染対策は興味がある。特に講師の指名はない。

【意見 山岸委員】

何人かご紹介できる。今回能登半島地震でも音頭をとられていた泉川先生、鹿児島大学の川村先生(ICD)、熊本でも能登でもずっと支援に行かれていた。現地であれば野田先生

(ICN)とか菅原先生(ICN)とかも声かけができる。

【意見 川村委員】

災害支援経験のある ICD や ICN の方にそれぞれの視点で指揮系統や現場対応などについてご講演いただければ多職種に興味を持っていただけるのではないかと。

【質問 山岸委員】

災害時に支援を受ける側で受けるということか。

【意見 川村委員】

実際に災害が起きたときに自分たちがどうするか。その目線が一番必要ではないか。受援のみではなく被災時に時に実際どのように動けば良いかが分かるようにしたい。

【質問 北村会長】

このメンバーの中で能登半島の災害時に支援に行かれた方はいるか。感染対策の目線で現地で何か活動されたということがあるか。

【説明 中央西福祉保健所 今井チーフ】

能登半島、七尾市の避難所への支援について説明。

【北村会長】

とりあえず「災害時の感染対策」というテーマで、時間配分はどうするか。

【意見 川村委員】

異なる視点で話して頂けるのであれば2人で45分ずつ程度がいいのではないかと。

【意見 山岸委員】

もう少しテーマを絞った方がよいのではないかと。避難所など現場の実際についてお話いただく方が我々感染に関わる専門家と地域の方にも身近に感じてもらえる内容のものが良い。

【意見 川村委員】

その部分を ICN の方にご講演してもらえればよいのではないかと。

【意見 野川 ICN】

以前、石巻や熊本で被災した ICN の講演を聞いた。実際に被災した ICN の話が実践的な内容で参考になった。今なら石川県の ICN もいいと思う。

【北村会長】

現地の感染対策を実際に長期的にやられた方ということですね。

ICN の全国ネットワークの中で石川県のどなたか適切な方はいるか。

【意見 山岸委員】

野田先生が良いと思う。高知県の ICN 養成講座の講師もしてくださっている。

【意見 野川 ICN】

南海トラフでは津波が想定される。東日本大震災で被災され、実際津波被害に遭った地域の ICN がもっと実践的ではないかと思う。

【意見 北村会長】

東日本大震災の時はコロナがまだなかった。現在のような隔離対応等なかった。新しい感染症対策というのができている場合もある。

【意見 成瀬委員】

石巻の話は皆さん聞いてきたのではないかと思う。個人的には能登地震のことはどんな対策がなされているのかまだ聞いたことがない。

【意見 近森 ICN】

石巻については石巻赤十字病院の講演を聴いたことがある。今は能登半島地震の状況を聞いて見たいと思う。

【北村会長】

ここでは結論が出ないのでまた検討させてもらう。現段階では「災害時の感染対策」というテーマで医師と看護師で講師を選定していく。

#### (4) 高知県医療関連感染対策相談対応事業パンフレットについて

【説明 事務局 富賀】

高知県医療関連感染対策相談対応事業のパンフレットについて改定を考えている。今後、ICNが増える予定。

【説明 北村会長】

改定について今すぐは時間がないので、ワーキングでたたき台を作って、メール等で相談したい。鯉人間のキャラクターの使用についても使用許可を頂いた経緯がある。

【意見 川村委員】

また同じキャラクターを使用するのか、新しいものを取り入れるのか相談させて頂く。

【北村会長】

川村委員と岡本 ICN に案を作っていただき検討したい。

#### (5) 抗菌薬適正使用推進モデル事業について（成果報告）

【報告 八木委員】

抗菌薬使用量サーベイランスについて

【報告 吉田委員】

薬剤感受性調査について

【質問 山岸委員】

検体の定義、期間等について複数の質問。

【回答 吉田委員】

それぞれの質問に回答。

【質問 山岸委員】

各施設にはすべてのデータは共有されているか。

【北村会長】

今回はサーベイランス研究会で厳選したものだけを出している。

**【回答 吉田委員】**

フィードバックしているのは耐性菌と抗菌薬の使用量とをプロットしたものがある。各施設に返却して、薬剤使用量と耐性菌についてどういう相談があるのかというのを見たものをフィードバックしている。年1回の報告会では参加施設に集まってもらい、今回と同様の内容について報告している。

**【意見八木委員】**

今後の抗菌薬使用に関するフィードバックは必要な分、出したら良いものに関して今回意見を頂いたので、併せて集計して出すのは可能。実際に今回のデータはサーベイランス研究会や前回の会議でどういった視点で評価するか皆さんで協議した上で出している資料。すべての詳細なデータの公開についてはまた検討が必要。

**【意見及び質問 山岸委員】**

各薬剤すべてのデータは共有が良いと思う。今回はカルバペネムに注目した内容だが、それぞれの菌で感受性率、感染率の共有は経年的に見ていく方が良いのかと思う。病院名が出ていないのであれば是非この会で共有できたらと思う。抗MRSA薬について、バンコマイシンの感染率とかを載せていないのは何か理由があるのか。

**【説明 吉田委員】**

特に理由はない。資料作成の時間の問題もある。

**【北村会長】**

委員から意見があったように、可能ならばデータの共有を検討して下さい。

**【説明 八木委員】**

こちらで編集したものを皆さんにメールで公開したい。

**(6) 高知大学医学部付属病院認定看護師教育課程 (B 課程) について**

**【報告 山岸委員】**

令和5年度認定看護師教育課程（感染管理分野）について成果状況の報告。

**【質問 北村会長】**

広報、募集は各医療機関に随時出しているのか。

**【説明 事務局 富賀】**

県内のすべての医療機関にはお知らせを配布して周知を図っている。今回希望者が少なかったため、検討していただいている病院には個別に電話連絡を実施した。

以上